

二次汚染防止型油処理剤：鉱物油対象/消臭剤入

# + オイルメデイ +

流出油の二次汚染から地球環境を守ります

油を超微粒子に分解分散！

天然植物から抽出した消臭剤で油の臭いを抑制！

微生物により油を水と炭酸ガスに分解！

特殊栄養剤により微生物を増殖！

## 【商品の特長・効果】

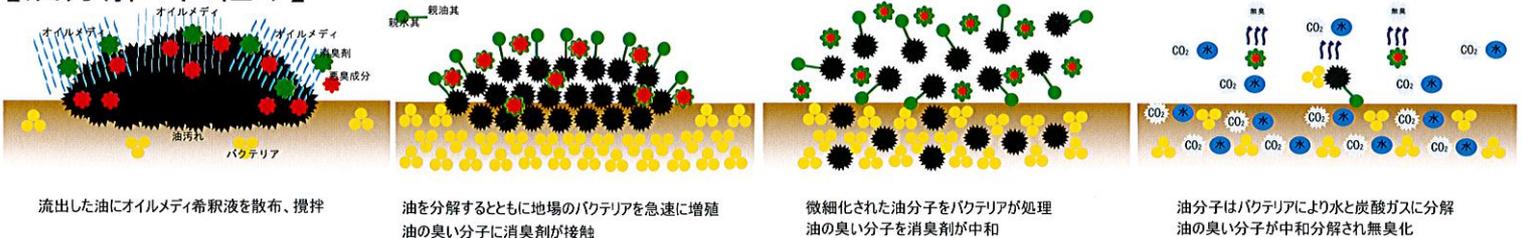
- アルコール系石油系の溶剤は一切使用していない**完全水系の油処理剤**です。乳化タイプの中和剤とは違い、**白濁現象を起こしません**。また、水系のため**消防法上の備蓄制限はありません**。
- 油を超微粒子(自然界の微生物が処理できるレベルまで)に**加水分解**し、かつ一度分解された油は**再付着しない**ためオイルボールや油紋の発生を抑えます。
- 油を分解するとともに、本液中の**特殊栄養剤**によって地場の**微生物を急速に増殖**させ、油分子を水と二酸化炭素に生分解します。
- 希釈タイプ**(通常10倍)により**経済性も高い**です。
- 長期間**(3年以上)保存可能です(ただし保存状態によります)。
- 本液は**生分解性99%以上**です。
- 環境負荷の少ない**非イオン系界面活性剤**を約4%と少量のため、使用時の**泡立ちが非常に少ない**です。
- 天然植物から抽出した消臭剤を配合しており、**鉱物油特有の臭いを抑制**します。

## 【使用例】



- 道路等に流出した油にオイルメデイを約10倍に希釈したものを散布すると、油紋は**瞬時に消滅**します。油成分は微細化されたうえ、オイルメデイの成分にある**特殊栄養剤**により増殖させた自然界の微生物が、油分子を水と炭酸ガスに分解してくれます。
- アスファルトに対する影響もなく、ヌルツキ、白濁現象も見当たりません。
- 微細化された油分子は、オイルメデイにより再付着することがないように作用するため、油処理による二次災害(環境破壊、引火等)を防ぎます。
- 流出油に対して**まんべんなく**散布してやることにより、**鉱物油特有の臭い**も抑制します。
- 油吸着材使用時のように、回収する手間もなく作業の**効率性**も向上します。

## 【油分解の仕組み】



## 【使用用途】

- 道路での油流出事故に
  - 河川、用水への油流出に
  - 工場等での油でベトベトになった床清掃に
  - ISO14001対策に
- (セクション:4.4.7 緊急事態への準備及び対応)
- 機械まわり、工具等の洗浄に
  - 軍手、作業着等に付着した油污れに
  - その他油污れのところに



〒130-0026

東京都墨田区両国4-30-6 2F

**(有) ミレニアムプラン**

電話 03-5638-0557

FAX 03-5638-0558

## 二次汚染防止型油処理剤

## 施工例



### 「オイルメディ」



『オイルメディ』は油を超微粒子に分解・分散致します。  
アルコール系石油系の溶剤を一切使用していない、完全水系の油処理剤です。

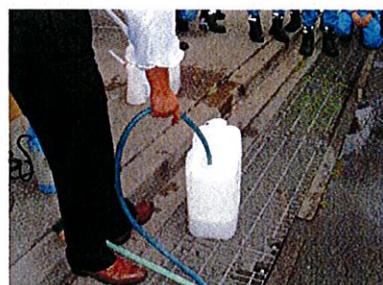


オイルメディ

※『オイルメディ』は希釈タイプの油処理剤なので、あらかじめ水で希釈をし保管しておくか、出勤前に希釈を致します。



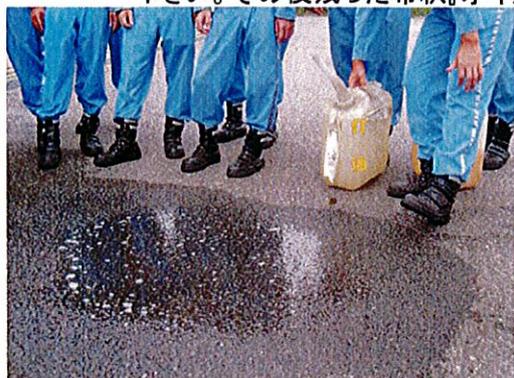
※他の容器に原液を一割注ぐ。



※水道水等で希釈(約10倍)する。

### 使用例

※目安・・・1ℓの油を分解する『オイルメディ』の原液の使用量は300ml～500mlです。  
その原液を約10倍に希釈して散水し、ブラシ等で舗装の奥まで良く擦って下さい。その後残った希釈『オイルメディ』で再度流して下さい。



※油の流出を想定(今回は灯油を使用)。



※油流出現場に『オイルメディ』を散水。



※ブラシで十分に擦って下さい。

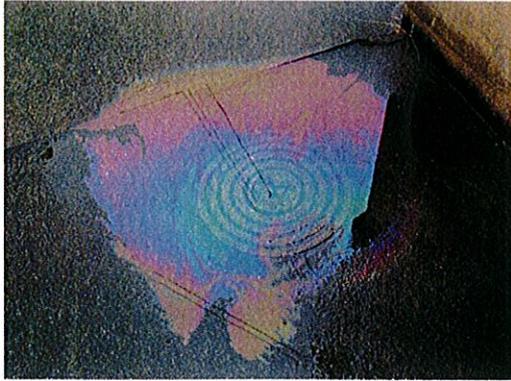


※攪拌後、残っている『オイルメディ』で再度洗い流して下さい。このとき油が再浮上する様であれば、再度作業を繰り返して下さい。

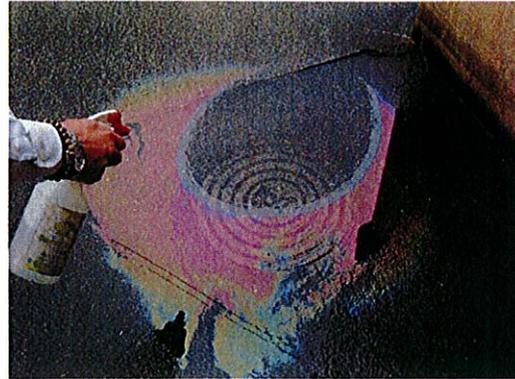
# 二次汚染防止型油処理剤「オイルメディ」使用例

河川・池・水上など

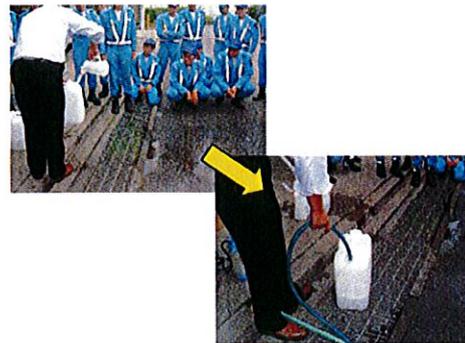
① 水面に油紋、油膜が滞留している状況。



② 油紋、油膜に『オイルメディ』(10倍に希釈)を直接散布(ジョウロや散布機等)。油紋部分全体に散布。



③ 完了後は泡立ちも無く、白濁現象も起こしません。



別の容器を用意していただき、水で希釈する。

## 水上での使用方法

まず、油が流れ出たり、拡大するのをオイルフェンス等で防いで下さい、その後大量の場合は掬える物は回収して下さい。

マットを使うまでも無い油紋や油膜は、『オイルメディ』を別の容器で10倍に希釈をし、散布して下さい。  
散布方法は、農業散布機等に注ぎ散布したり、バケツから柄杓等で散布したり、直接撒いて下さい。

水面に油が浮いている状況では、高圧洗浄機等を使用し、『オイルメディ』を10~20倍に希釈して散布して下さい、高圧洗浄機が無い場合は、『オイルメディ』の希釈を0~5倍程度にしてある程度攪拌をしないと分解作用が興らないので、棒状の物で攪拌して下さい。

## 二次汚染防止型油処理剤『オイルメディ』の特長

従来の油処理剤(乳化タイプ中和剤)との比較をした『オイルメディ』の特長。

比較項目	油処理剤(乳化タイプ中和剤)	オイルメディ
使用方法	原液もしくは希釈して使用。	希釈して使用。
界面活性剤	20%～70%使用。	約4%。 使用中、使用後にヌルつきが少ない。
成分	界面活性剤。 アルコール系、石油系の溶剤。 (第4種第3石油類、第3危険物)	界面活性剤。 水。 (アルコール系、石油系の溶剤を一切使用していない完全水系の油処理剤。 特殊栄養剤入りなので微生物を増殖させ分解を早め、油の臭いも抑制。)
発泡性	大きい。	少ない。
水素イオン濃度	一般にアルカリ性。	中性。
中和の状況	乳化(白濁現象)する。	分解、分散する。
舗装への状況	商品によっては、アスファルトを溶かす。	水系なので舗装面に優しい。
河川への状況	処理剤自体が油なので使用時は気を付ける必要がある。	オイルメディは水系なので河川に優しい
使用温度	常温。	常温。
備蓄	石油製製品のため消防法上での一定量以上の備蓄は不可。	水系なので制限無し。
油の処理量	油1に対し処理剤1。	油1に対しオイルメディ(原液)1/2～1/3

『オイルメディ』の特長は乳化タイプの油処理剤とは違い、油を処理したものが白濁しない点です。『オイルメディ』自体が石油系・アルコール系の溶剤を一切使用していないため、原液自体も粘性は低く、ヌルつきが少ない。液性も中性のため、対生物毒性も極小の事も特長のひとつです。

### ・参考

現在の油処理剤(排出油防除資材)に関する法令では、ナホトカ号等の油流出事故の際、海上で使用する場合は国土交通省の型式承認を取得した製品でなければならない(海上使用時の場合の法令)。

油処理剤の型式承認試験項目に乳化率試験があり、乳化させるために現在使用されている油処理剤は石油製製品が前提であることから、海での使用実績のある製品には石油成分がしようされていると思われる。

内地においては型式承認の様な適用は無いようですが、水質基準から考えてみると流出油に石油製製品をさらに使用する事は、二次公害の面から見ても内地での使用は10年程前から控えめにされているケースが多い様です。

また、分解タイプの油処理剤も他にあるようですが、分解(微細化)された油を水と二酸化炭素に分解する微生物は油流出現場において極微量であるため『オイルメディ』には特殊な栄養剤が入っており微生物を増殖させ分解を早めている。また、天然植物から抽出した消臭剤で油の臭いも抑制する。

# 現在の販売実績

国土交通省	中部地方整備局	名古屋国道事務所	岡崎維持出張所
	中部地方整備局	紀勢国道事務所	大台維持出張所
	中部地方整備局	飯田国道事務所	飯田維持出張所
	近畿地方整備局	大阪国道事務所	北大阪維持出張所
	近畿地方整備局	大阪国道事務所	南大阪維持出張所
	近畿地方整備局	京都国道事務所	京都第一維持出張所
	近畿地方整備局	兵庫国道事務所	神戸維持出張所
	四国地方整備局	徳島河川国道事務所	池田国道維持出張所
	中国地方整備局	浜田河川国道事務所	高津川出張所
防衛省	陸上自衛隊九州補給処(各駐屯地)		陸上自衛隊東北補給処(各駐屯地)
	海上自衛隊舞鶴基地		相馬原駐屯地 駒門駐屯地

東日本高速道路(株)	東北支社	古川管理事務所
西日本高速道路(株)	四国支社	松山管理事務所
西日本高速道路(株)	中国支社	米子管理事務所
中日本高速道路(株)	中部地区	飯田管理事務所

都道府県	岩手県	盛岡地方振興局土木部	宮崎県	延岡土木事務所	
	福島県	いわき建設事務所	長崎県	長崎土木事務所	
	愛知県	尾張建設事務所	千葉県	県北振興局 建設部	
		海部建設事務所		香取地域整備センター	
		一宮建設事務所		栃木県	日光土木事務所
		新城設楽建設事務所		和歌山県	海草振興局
		知立建設事務所		熊本県	東牟婁振興局 新宮建設部
		西三河建設事務所			熊本土木事務所
	三重県	桑名建設部	福岡県	宇城地域振興局	
		熊野建設部		大牟田土木事務所	
	大阪府	池田土木事務所	岡山県	八女土木事務所	
		茨木土木事務所		前原土木事務所	
		富田林土木事務所		備前県民局	
		岸和田土木事務所		大分県	玖珠土木事務所
		大阪府港湾局 阪南港湾事務所		長野県	佐久建設事務所
	滋賀県	湖北地域振興局 姉川ダム管理事務所	北海道	釧路現業所	
		木之本土木事務所	兵庫県	武庫川下流下水道	
	島根県	益田土木事務所			
	福井県	浜田土木事務所			
		福井土木事務所			
大野土木事務所					
山口県	三国土木事務所				
	周南土木建築事務所				
	山口土木建築事務所				
	長門土木建築事務所				

市町村	豊田市役所	岡崎市役所	豊田市消防本部	千葉市役所
	船橋市役所	横須賀市役所	東広島市役所	松前町役場
	姫路市役所	横浜市役所	幸田消防本部	みなべ町役場
	京都市役所	春日市役所	伊予消防本部	白鷹町役場
	宇治市役所	いなべ市役所	可児市役所	臼杵市役所
	堺市役所	広川町役場	三木防火協会	白川町役場
	富田林市役所	松坂市消防局	泉佐野市役所	伊予市役所
	東彼杵町役場	十日町地域消防本部	釧路町役場	
	北九州市役所	篠山市役所	桑名市役所	
	福岡市役所	八代市役所	天草広域連合消防本部	
	枚方市役所	丹波市役所	札幌市役所	

民間	舗装合材プラント工場	解体業者	石油会社
	鉄道会社	造船所	韓国石油会社
	電力会社(絶縁油漏れ等)	運送業者	岡山国際サーキット
	建設会社(トンネル工事等)	レッカー業者	製紙会社
	ダム管理会社	ガス会社	タイヤゴム製造会社
	石油販売会社	化学薬品会社	製鉄会社
	重機建機リース会社	鉄道維持業者	
	エレベータ製造販売会社	メッキ工場	
	自動車、大型自動車販売会社	部品工場	
	自動車整備工場	各種工場等	

独立行政法人水資源機構